



学校・家庭・地域をつなぐ

# 塩浜小 学校だより

令和2年6月30日

No.11

## トイレの神様から・・・

塩浜小学校では、お昼の放送の時間に「トイレの神様」が現れます。と言っても姿はなく、声だけが放送で流れてくるのですが・・・

トイレの神様は何と言っておられるのでしょうか。神様のお言葉を紹介します。

### 【1回目】

塩浜っ子の諸君。わしゃあ、トイレの神様じゃ。

最近、トイレのスリッパがぐちゃぐちゃなのが気になる。使い終わった後にちょっと気をつければいいことなんじゃがのう。

トイレを見れば、学校の良さがよーくわかる。残念じゃが、今は良いとは言えんの。

そこで、明日、トイレに魔法をかけておく。なーに、ちょいとお絵描きするだけじゃ。じゃから、明日学校へ来たら、トイレを見てほしい。そして、スリッパを使ったらどうすれば良いか、みんなが考えて行動して欲しい。

ワシからのお願いじゃ。それでは、塩浜っ子の諸君。トイレから、良い学校をつくるんじゃぞ。また見にくるぞ。

### 【2回目】

塩浜っ子の諸君。わしゃあ、トイレの神様じゃ。ひさしぶりじゃの。

前に、塩浜小学校のトイレのスリッパについて、話をしたのは覚えとるかな？

みんなはわしのお絵かきを見て、スリッパをそろえてくれて、とても嬉しい気持ちじゃ。

1階も2階も3階も、ほぼ、きれいになっているの。

スリッパは、学校のみんが使っとる。自分だけじゃなくて、みんなじゃ。一人ひとりが、みんなのために、ちょっと気をつけたら、こんなに気持ちいい学校になるんじゃな。

しかし諸君。「ほぼ」と言ったのを気づいたかな？ 20分休みのあと、昼休みの後は、きたないことが多い。たぶん、授業が始まるから、つつい急いでいて、スリッパをそろえずに行ってしまうんじゃろう。

だから、手洗いの歌や掃除が始まる音楽が流れたら、いつまでも遊んでないで、余裕を持って、帰ってくることじゃな。

それでは、塩浜っ子の諸君。トイレから、良い学校をつくるんじゃぞ。また見にくるぞよー。

学校再開後、「塩浜小学校のトイレのスリッパがそろっていない！」ことがたびたびありました。現在は、トイレの出入り口に足形マークをスプレーし、小さな子どもたちにでも、どこにスリッパを並べたらよいのか分かるようにしました。また、各クラスで担任からも「なぜスリッパをそろえなければいけないのか」「スリッパがそろっていないと、次に使う人はどんな気持ちになるのか」など指導しました。

トイレの神様のお言葉のように、「トイレから良い学校をつくる」ことができるように、繰り返し指導していきたいと思えます。



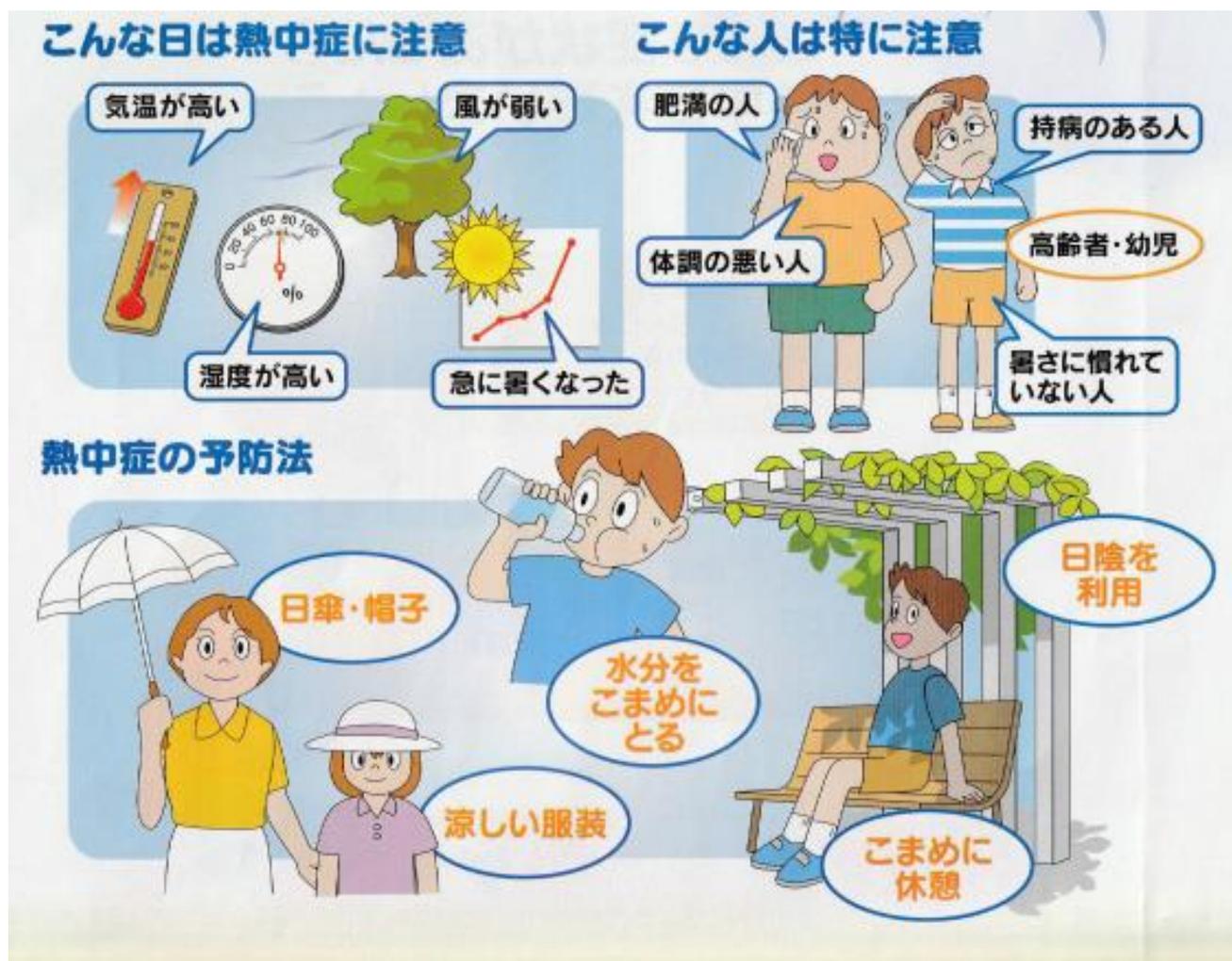
## 【熱中症は予防が大切です】

### 急に暑くなった日や、活動の初日などは、とくに注意を！

人間の体は、暑い環境での運動や作業を始めてから3～4日経たないと、体温調節の機能が上手に働きません。このため、急に暑くなった日や、久しぶりに暑い環境で活動した時には、体温調節が上手くいかず、熱中症で倒れる人が多くなっています。

【環境省】

熱中症は、気温などの環境条件だけではなく、人間の体温や暑さに対する慣れなどが影響して起こります。気温がそれほど高くなく、湿度が高い・風が弱い日や、体が暑さに慣れていない時はとくに注意が必要だそうです。



## 毎日、水筒を持ってきましたよう！

今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、教室では全員マスクを着用して授業に臨んでいます。マスクをしていると熱が体内にこもり易く、いつも以上に体温が上がったり、体力を消耗したりして熱中症のリスクが高くなるおそれがあります。学校でもこまめに水分補給をするよう子どもたちに声をかけています。お子さんには、毎日忘れずに水筒を持たせていただきますようお願いいたします。

